

びるっぱ

Vol. 434 9

コロナ 第7波の 最前線

表紙の写真

医療情報

- 膵癌の早期発見の取り組み
- 筆頭部長交替〈後編〉
- 大腸癌検診について
- デバイス外来開設



近森病院 近森リハビリテーション病院 近森オルソリハビリテーション病院 からのお知らせ

11月3日(木)は通常診療を行います。



病院の現状を共有し、一緒に乗り越えるために

新型コロナウイルス感染症 第7波

この原稿執筆時点(8月7日)で、高知県の新規感染者数は連日のように4桁を超え、毎日のように過去最高を更新しています。「第7波はいずれ必ずやってくる」、そして、「先行して流行が生じた国や地域の情報によると、これまで以上の流行になる」と想定はしていました。しかし、いざその真っ只中に置かれると、これまでの3年弱の経験があるといえど、現場の混乱は大きなものになっています。



▲ 県下の医療の現状についてマスコミから、8/5に石田部長と救急科井原部長が、さらに、医療逼迫の加速にこたえ8/18・19に、それぞれ石田部長、根岸救命救急センター長が取材を受けた。

第7波の概略 ～第6波の1.3倍の感染力～

第7波の主役は今年に入り国内で流行を始めたオミクロン株の一つで、もともとのオミクロン株BA.1からウイルスの一部に変異が生じたBA.5という種類です。そもそもオミクロン株が従来の他株(アルファ株やデルタ株)に比べ、感染力が強いことは第6波で多くの方が実感されたと思います。

このBA.5の特徴は、第6波の主役だったBA.2より約1.3倍感染力が高いことです。さらに免疫を逃れる能力が高く、ワクチン効果の低下や、再感染が起こる可能性がより高いと考えられています。

一方で重症化に関しては、これまでのBA.2と同程度と考えられており、デルタ株より重症化はしにくいとされています。ただし高齢者や特定の基礎疾患を持っている方では、依然として重症化率は高いと報告されており、引き続き注意が必要です。

コロナ診療だけでなく 地域医療全体に及ぶ影響

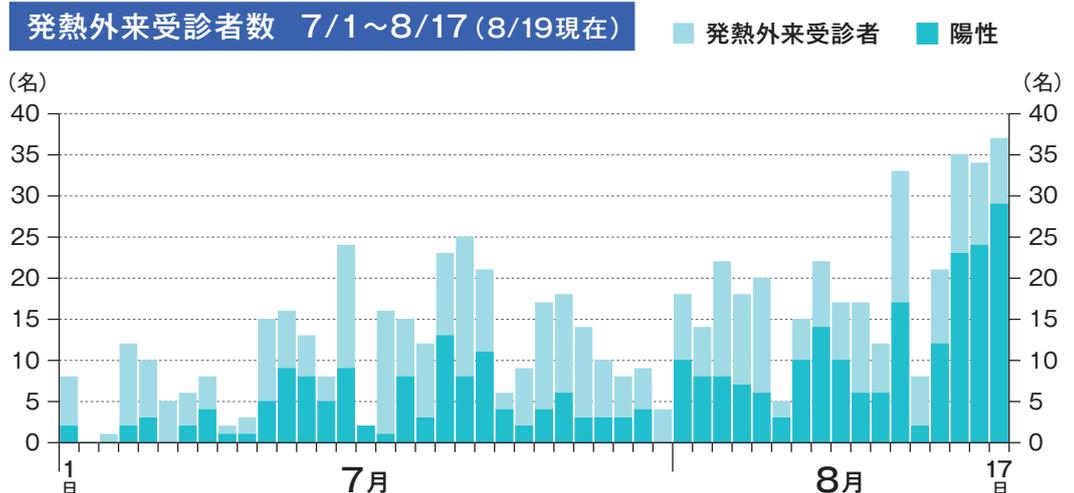
記述するまでもないかもしれませんが、今の当院や高知県の現状は、「感染症という名の自然災害とでも形容するのが近いのではないかと」いう状況です。というのも、この爆発的な感染者の増加は、コロナ以外の診療にも大きな影響を及ぼし始めているからです。

純粋に感染者が増えれば、当然重症者の実数も増加し、入院を必要とする方は増加します。そうなればそれだけで診療負担は増加します。

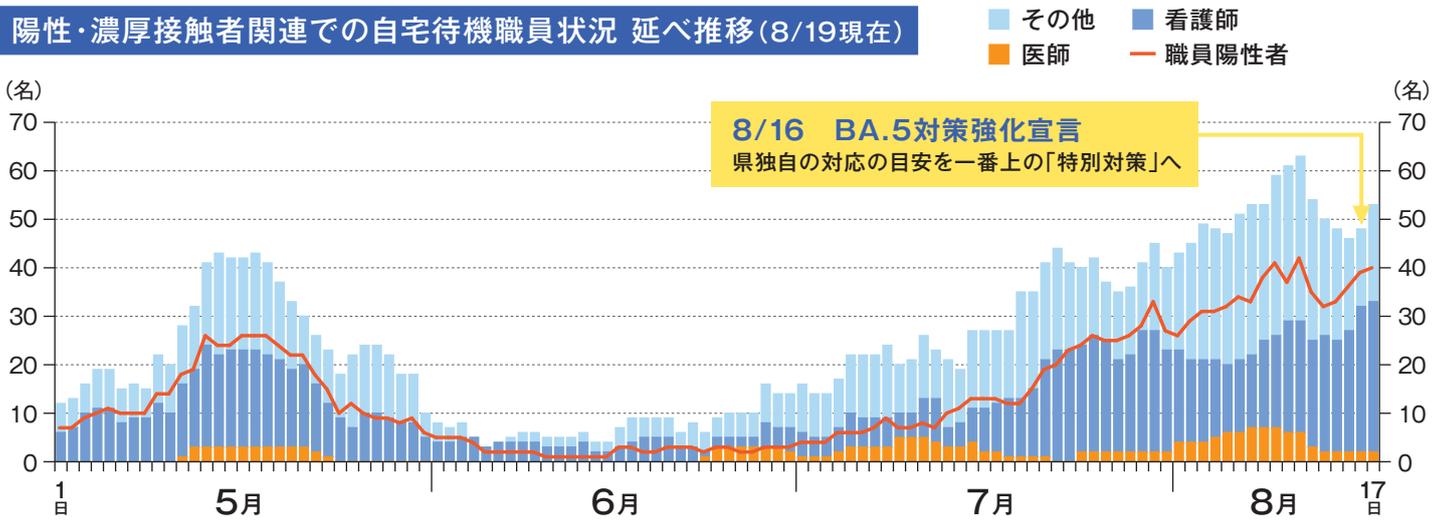
加えて、私たち医療従事者も一市民であり、一般社会で皆さんと一緒に生活をしています。となれば、この状況では当然医療従事者の感染も増加します。これが一定以上増加すれば、人員不足により通常業務が困難になる。我々の通常業務とは医療業務です。簡単に言えば「患者さんを診る」ということ。それができなくなる。つまり「コロナ患者さんだけでなく、他の病気の方を診ることもでき



近森病院 感染症内科
部長
石田 正之
いしだ まさゆき



陽性・濃厚接触者関連での自宅待機職員状況 延べ推移(8/19現在)



なくなる」、それがもう始まっています。私たちの病院が掲げる「命を救う、命をつなぐ」が危機に立たされているといっても過言ではないのかもしれませんが。
※8月18日現在追記、日増しに医療の逼迫が進んでいる状況です。

転院患者 受入れ停止状況(8/3現在)

6病院/14病院

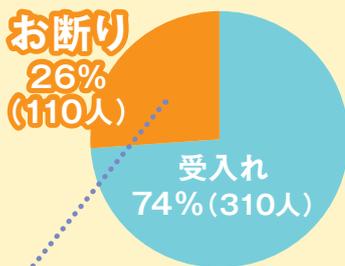
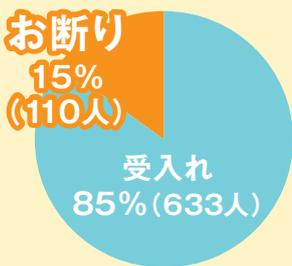
2021年転院患者受入れで20件以上の実績がある14病院中
6病院が新規入院患者の受入れを停止

近森病院
救急搬送件数

お断りが、7月ではひと月で110件だが、8月では半月で同数に至った(受入れは同じペース)
※院内集計のため、医療ネットの件数とは多少前後します。

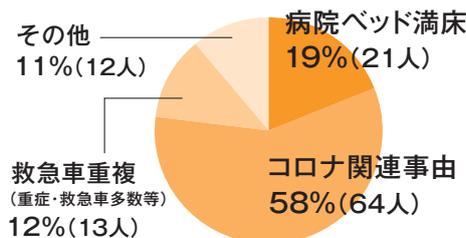
7月1日~31日 (N=743人)

8月1日~15日 (N=420人)



お断りの内訳
(8/1~8/15)

※陽性が予め判明している方は、保健所が受診先を決めるという前提があります。



他病院の患者の受入れが停止すると、
近森病院の新規患者受入れも出来なくなります



▲日増しに増える発熱患者さんのため、順次スペースを拡大し対応している(40席)。

▲8月15日より発熱外来テントを開設(5席)。

8~9月の動向予想

流行が先行した他国の状況からは、BA.5は8月の後半には収束に向かうのではと考えられます。ただ、第6波のようにBA.1がBA.2に置き換わることで、完全に収束せず遷延するような可能性も十分に考えられます。

この感染症の最初の報告がされ、今年の12月で丸3年が経過します。皆さんの身体的・精神的な疲労・ストレスも大きくなっていると思います。

未来に向かって ~出来ることをやる~

暗い話題ばかりか、といえそうですがありません。治療や予防など、徐々に明るい日差しも差し込んでいくことも事実です。決して速くはないであろうその日まで、特に一番感染リスクが高いとされるエアロゾル感染に対し、空間規模に応じて、特に狭く密閉となりやすい空間ではマスクを着用し、十分な換気を行う、ワクチンも含めた予防策をしっかり行い、日々の生活を送っていただきたいと思います。

膵癌の早期発見 に取り組んでいます

近森病院 消化器内科 科長 大川 良洋 おおかわ よしひろ

膵癌は全ての癌の中で最も予後不良とされています。早期発見が難しく、発見時にはすでに手術ができない程度まで進行することの多さが要因の一つです。一方で、早期(stage 0, I)で発見された膵癌は十分根治が期待でき、膵癌予後改善のためには早期発見が重要です。



筆者(左)

1cm以下の小さな病変も ～積極的な超音波内視鏡での精査～

膵癌のリスク因子として、飲酒、喫煙、肥満、糖尿病、慢性膵炎、膵癌の家族歴などがあります。複数のリスク因子を有する患者さんには、まずは簡便で侵襲のない検査として腹部超音波検査でのスクリーニングが推奨されます。

超音波検査で膵内に腫瘍を疑う病変を認めない場合でも、膵管拡張や膵嚢胞を認めた場合は膵癌高リスク(表1)として造影CT、MRI、超音波内視鏡(EUS)などによるさらなる精査が望まれます。

腫瘍径が1cm以下の小さな病変の場合は画像での検出が困難な場合がありますが、EUSは高い空間分析能を有し、小病変の検出率が最も高く、当院では積極的にEUSを用いた精査を行っています。

▶ 表1:
エコー所見における膵癌発症のハザード比

	ハザード比
主膵管径 $\geq 2.5\text{mm}$	6.38
嚢胞径 $\geq 5\text{mm}$	6.23
主膵管径 $\geq 2.5\text{mm}$ かつ嚢胞径 $\geq 5\text{mm}$	27.5

Tanaka S, et al. Radiology 2010; 254: 965-72. (*)より引用改変

確定診断のために

膵内に腫瘍を認めた場合は超音波内視鏡下穿刺吸引法(EUS-FNA)で確定診断をしますが(図1)、上皮内癌(stage 0癌)の場合、画像で腫瘍は検出できず、膵管狭窄・拡張といった膵管の変化のみが所見がないため、EUS-FNAで診断することは不可能となります。その場合は内視鏡的逆行性胆道膵管造影(ERCP)による膵液細胞診で診断を行います。1度の細胞診のみでは感度が

▼ 図1: 膵腫瘍に対するEUS-FNA



低いため、当院では膵管ドレナージ(ENPD)を留置した連続膵液細胞診(serial pancreatic juice aspiration cytological examination: SPACE)を行っています(図2)。

▼ 図2: ENPD留置による連続膵液細胞診



IPMNは 嚢胞径が小さくても継続したフォローを

その他の膵癌リスク因子として、膵管内乳頭粘液性腫瘍(intraductal papillary mucinous neoplasm: IPMN)が知られています。IPMNはそれ自体の癌化(IPMN由来浸潤癌)のみならず、通常型膵癌(併存癌)を合併することがあり注意が必要です。

IPMNの累積発癌率は5年で3.3%、15年で15%と、観察期間に比例して上昇すると報告されており、継続的な経過観察が必要です。また、併存膵癌の発症率は嚢胞径や膵管径と関連しないとも報告されており、嚢胞径の小さなIPMNでも継続したフォローが望ましいと思われる。

早期発見のために ～地域の先生方へのお願い～

当院では膵癌の早期発見に取り組んでおり、高リスクの患者さんに積極的に検査を行っています。腹部超音波検査で膵嚢胞や膵管拡張を認めた場合はお気軽にご紹介ください。腹部エコー未施行でも、糖尿病の急激な増悪や、腫瘍マーカー(CEA、CA19-9)上昇を認めた場合などご紹介いただければ幸いです。

■引用文献 *Tanaka S, Nakao M, Ioka T, Takakura R, Takano Y, Tsukuma H, Uehara H, Suzuki R, Fukuda J. Slight dilatation of the main pancreatic duct and presence of pancreatic cysts as predictive signs of pancreatic cancer: a prospective study. Radiology. 2010 Mar;254(3):965-72. doi: 10.1148/radiol.09090992. PMID: 20177107.

筆頭部長交代 ~抱負を語る~

後編

糖尿病・内分泌内科

11年前の偶然↓運命？



近森病院 糖尿病・内分泌内科

部長 浅羽 宏一

あさば こういち

(総合内科 部長 兼任)

交代日/2022年6月16日

6月16日から偉大な先輩・公文義雄先生の後を引き継ぎ診療責任者となりました。宜しくお願いします。

特急やくもで偶然の出会い

今から11年前の2012年に糖尿病学会が島根県松江市で開催されました。当時私は愛媛県新居浜市の十全総合病院で働いていましたが、学会に向かう特急やくもで偶然公文先生と座席が隣同士になりました。道中、既に学会でもご発表されていて有名になっていた近森病院の糖尿病診療についてお話を伺い、とても先進的で真似出来ないと思いました。その時はまさか、自分が近森病院で診療するとは夢にも思っていませんでしたが、その素晴らしい(特急やくもで聞いた11年前の感想)糖尿病内科診療を引き継がせて頂くことになりました。とても身が引き締まる思いです。

公文先生から引き継いだ3か条の発展を目指し

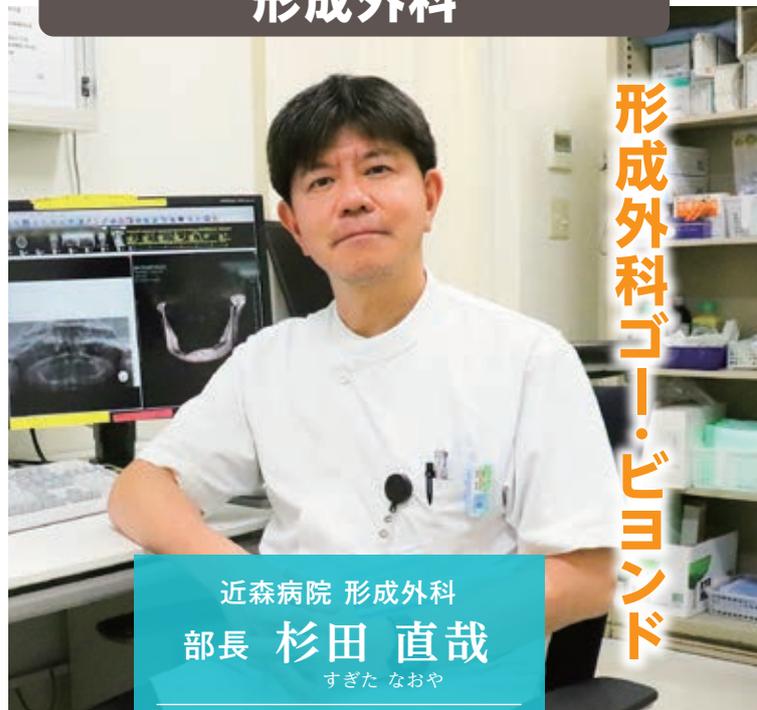
私の抱負は、公文先生から引き継いだ、

- 1 糖尿病看護認定看護師が充実していて、薬剤師や管理栄養士とチーム医療を行え、外来で糖尿病教育・インスリン療法導入や各種指導が行える
- 2 病棟薬剤師・看護師がインスリン療法中の患者さんの血糖管理を糖尿病専門医と連携して行える
- 3 患者さんと糖尿病センターがホットラインで直接血糖値やインスリン量に関して相談できる

という糖尿病診療を守り、出来れば発展させることです。

形成外科

形成外科ゴー・ビヨンド



近森病院 形成外科

部長 杉田 直哉

すぎた なおや

交代日/2022年7月1日

形成外科診療の変化

形成外科赤松部長の定年に伴い、この度、診療責任者を拝命しました。2003年4月に近森病院へ赴任してから早20年が経過しようとしています。この20年間で社会は大きく変化し、特に新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は世界中に劇的な変化をもたらしました。形成外科の診療も様々な影響を受けており、糖尿病や透析患者の増加による足病変の治療は年々増加傾向にあり、コロナ禍で2020年以降は飲酒関連の外傷は減少した印象があります。近森病院形成外科として、地域社会の医療に貢献するべく、今後も社会の変化に応じて柔軟かつ的確な対応が求められます。

現状維持=後退、最先端の医療を

近森病院形成外科では、特に創傷外科に注力しています。近年、ウンドハイジーンなどの新しい創傷理論や新しいデバイスの開発など、創傷外科領域は日進月歩です。現状維持=後退です。常に新しい視野を持ち、最先端の医療を提供できるよう鋭意努力して参ります。

倒れないようにバランスを保ちながら走り続ける

齢50になり、論語では五十知命(五十にして天命を知る)です。形成外科医として、倒れないようにバランスを保ちながら走り続けたいと思います。これからも新しい近森病院形成外科をよろしく願い致します。

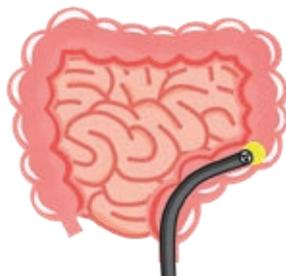
Life is like riding a bicycle. To keep your balance you must keep moving.

Albert Einstein

全癌のうち罹患数 第1位 大腸癌検診を受けましょう!

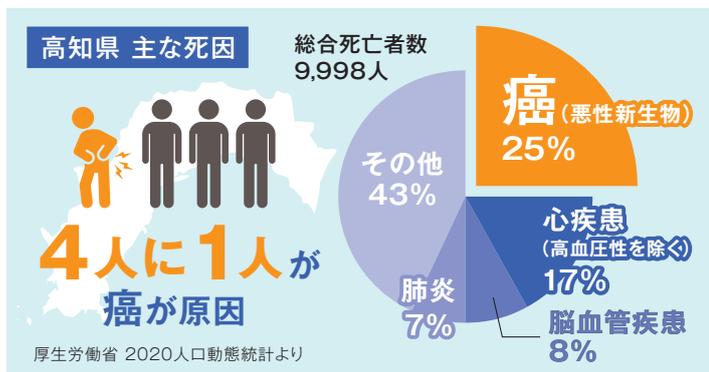
近森病院 消化器内科 主任部長 岡田 光生 おかだ みつお

増加傾向の大腸癌、 死亡数減少の鍵は 大腸内視鏡検査の検診



日本人が一生のうちに癌と診断される確率はおよそ2人に1人、死亡する確率は4人に1人です。全癌のうち大腸癌は罹患数では第一位で、およそ10人に1人が大腸癌と診断されます。死亡数では第二位であり、罹患数、死亡数とも未だに増加傾向です。これには食生活の欧米化が関係しているといわれています。

死亡数を減らすには早期発見、早期治療が肝要であり、検診が重要ですが受診率が低いこともあり死亡数減少には至っていません。また、検診として行われる便潜血検査の効果にも限界があります。一方、大腸癌先進国であるアメリカでは大腸内視鏡検査を検診として普及させることで死亡数減少に成功しています。



近森会健康保険組合、 大腸内視鏡検査の検診ははじめます

このたび当健保組合では、検診として大腸内視鏡検査を始めることといたしました。大腸内視鏡検査は精度が高いため、5年に1度の節目検診(35歳、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳)といたしますが、それ以外の年齢の方でも相談に応じます。特に40歳以上では大腸癌が増えてきますので必ず受けるようにしましょう。また、検査時にポリープが見つかった場合、予め希望があれば小さなポリープはその場で切除可能です。

※10月から実施予定でしたが、コロナの感染状況により時期が遅れる場合があります。

▶穴あき検査パンツを着用したまま、お尻を出さず、内視鏡検査を受けられます。



▶左:筆者
右:近森会
健康保険組合
事務局長 田村 裕彦



近森病院 大腸内視鏡検査の取り組み

大腸内視鏡検査については、「恥ずかしい」、「前処置が大変そう」、「検査がしんどそう」との不安の声をよく耳にしますので、その対策についてお話しします。

近森はこれで“つらさ”を軽減!

1 女性の被検者に対しては女性医師、 女性職員のみが検査に関わる

特に女性は男性に排便状況を確認される、男性に検査される、あるいは検査室内に男性がいることに抵抗を感じる方が多いのではないのでしょうか。当院では以前より希望者には女性だけで対応するようにしています。



2 在宅前処置

検査当日は朝から1.5~2Lの腸管洗浄液を2時間ほどかけて服用していただきます。従来は病院内で服用していましたが、自宅でも服用するようにしました。自宅でもリラックスして家事などしながら前処置をすると効率的です。



3 鎮静薬(セデーション)

検査自体のしんどさや苦痛の程度には個人差があります。大多数は許容範囲ですが、癒着や大腸過長などで苦痛が大きい方もおられます。鎮静薬を使用することで対応可能ですので、希望があれば使用いたします。

検診の積極的な受診を!

大腸癌による死亡は大腸内視鏡検査を定期的に行うことで、特殊なケースを除けば防ぐことができます。進行大腸癌になると、健康を失い、場合によっては人生を失います。職場にとっては人材損失、健保組合にとっては経済的損失をもたらします。積極的に受診しましょう。

デバイス外来
開設

毎週水曜日
午前

植込み後、 生涯を通じた フォローを

近森病院 循環器内科 小松 洵也 こまつ じゅんや



前列左:筆者
前列右:循環器内科 三戸部長
後列:臨床工学技士と臨床検査技師

ペースメーカー等、 様々なデバイスを植え込んだ方に

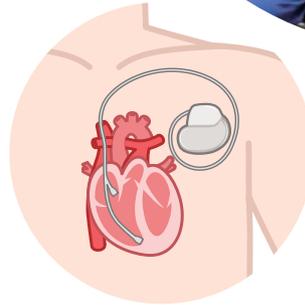
4月にデバイス外来を開設しました。徐脈性不整脈に対するペースメーカー、重症心不全に対する両心室ペースメーカー(CRT)、心臓突然死の予防を目的とした植込み型除細動器(ICD)、原因不明の脳梗塞や失神に対する植込み型心電計など、様々な植込みデバイスを留置された患者さんの“機器メンテナンス”を目的とした外来です。

フォローが必要な患者さんの急増

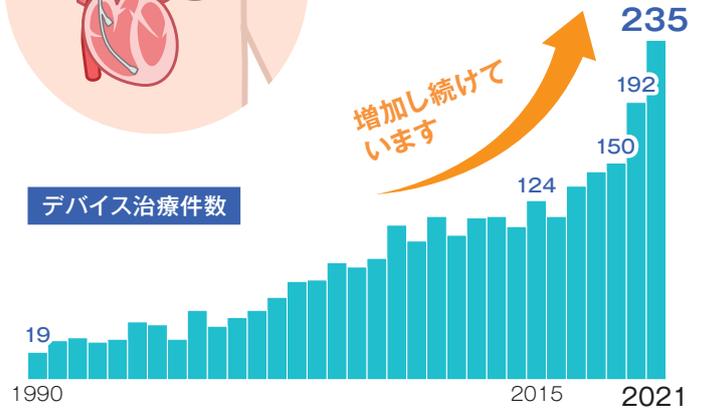
外来開設の経緯ですが、①デバイス植込み後の患者さんの増加(2021年新規デバイス植込み件数138件)、②適切な調整が必要なデバイス(当院が注力している刺激伝導系をターゲットとした生理的ペーシングやICD・CRTなど)の増加(2021年デバイス治療件数235件)がありました。デバイスを専門とする医師・臨床工学技士・



医師、臨床工学技士、臨床検査技師の多職種チームで



デバイス治療件数



臨床検査技師がチェックを行うことで、より質の高いデバイス管理を行うことができます。また遠隔モニタリングを利用して、問題となる不整脈や機器トラブルの早期発見にも取り組んでいます。電池交換、心機能が低下した際のリード追加等が必要な場合には、適宜お話をさせていただきます。

患者さんが安心して暮らせるように

デバイスの植込みは治療の“始まり”に過ぎません。植込み後は患者さんとの一生のお付き合いとして、生涯を通じて当院でフォローをさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

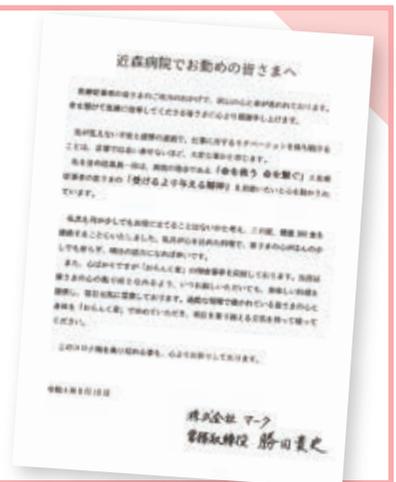
ご寄付
いただきました!

おらんく家様より ● うなぎ弁当

8月18日、土佐鮭処おらんく家様より、コロナ対応に迫られる医療従事者へと近森病院にうなぎ弁当487食をご提供頂きました。厳しい状況が続いている中、美味しいお弁当と温かい気づかいに、心が安らぎ明日に向かう活力となりました。ありがとうございます!



別室でうなぎ弁当の感想について取材を受ける研修医 ▲



学会受賞

日本消化器病学会四国支部
研修医奨励賞 受賞

日本消化器病学会
研修医奨励賞 受賞

演題(2学会同じ) | 肝型にとどまっているWilson病の親子例

初の学会発表

初期研修医 1年目 木村 和俊
きむら まさたか

今年の4月に研修が始まったばかりですが、6月には学会で発表する機会を頂け、このような賞を受賞することができ、とても嬉しく思います。今回の学会発表を通して、Wilson病に対して知識を深めることができただけでなく、学会発表の雰囲気も肌で感じることができました。早期から、このような機会を頂けたことで、医学へのモチベーションも更に高めることができました。最後にはなりましたが、このような機会を頂き、消化器内科の先生方に感謝を申し上げます。



おめでとうございます！
ダブル受賞

高知ハビリテーリングセンターより



地域を見て、交流を深める
ハビリテーリングセンターへ出向く 2022年4月

今、私の考える支援のかたち

高知ハビリテーリングセンター
生活・訓練部 機能訓練 主任 作業療法士 土居 文佳 とい あやか

入社してから20年間、近森リハビリテーション病院にて回復期リハに携わり、この4月より高知ハビリテーリングセンターで勤務させて頂くことになりました。

高知ハビリテーリングセンターで
作業療法士として

高知ハビリテーリングセンターでは、病院を退院された方などが、更なる生活動作や日中活動の獲得・自宅復帰・就労など、それぞれの目標に向かって日々の活動に取り組まれており、利用者の方それぞれのこれまでの生活やこれからの生活を考えながら、基礎練習や動作練習、実践練習などを行っています。目の前の生活上の課題に



直面した場合には、入所スタッフや他部署のスタッフとアイデアを出し合い解決策を探します。高次脳機能障害に対しては、ものづくりやボードゲーム、カードゲームなどを通して、より複雑な思考課題に意欲的に取り組めるように支援し、利用者の方と振り返り、自身の特徴を理解することや苦手なことへの工夫の方法を見つけると



いった関わりを行っていきます。また、自身の体を自身の力で良い状態に保つ力が養えるように、自らの体との付き合い方について一緒に考え、自ら自主トレーニングが行えるようになることについても大事に関わっています。

病院の外、地域でも

日々の関わりの中で、利用者の方とともに、それぞれの新しい生活の形を考え、その方にあった、前向きで、安心な生活が築けるようお手伝いができればと考えています。これから、たくさんの方の力や知恵を借りながら私自身も成長し、利用者の方の笑顔に繋がる関わりができればと思っています。



ビーガンパン
& お菓子



移動販売のお知らせ

日時 毎週水曜日 11:00~13:00頃(雨天閉店)

場所 管理棟別館前(ゴミック前)

お店 アカリビーガン 詳しくはこちらへ



*商品すべてが、バター、卵、乳製品を使わない完全植物性です。



◀ 山田あかりさん(旧姓:濱田) 香南市在住の
カンタオーラ(フラメンコ
歌手)。自身のビーガン
経験から製パン、お菓子を
20年作り続ける。1990
年代に、近森病院 電話
交換室で7年勤務。

資格取得

神経内科専門医

“レア”な専門医

近森病院 脳神経内科 森本 優子
もりもと ゆうこ

この度、日本神経学会認定 神経内科専門医を取得しました。
神経内科専門医は全国で6000名ほどが認定されていますが、高知県ではなんと27名しかいないレアな専門医です(2022年8月18日現在)。
「神経内科」というとなじみが薄く、パーキンソン病やALSなどの変性疾患のイメージが強いかもしれませんが、しかし実際は頭痛や認知症などのcommon disease、脳卒中をはじめとしててんかんや髄膜脳炎などの急性疾患まで幅広く診療しています。

2度の産育休を経てやっとの専門医取得で、脳神経内科の先生方には様々なご配慮を頂き感謝しております。脳神経内科の道は奥深く、またスタートラインに立った気持ちで診療を続けていきたいです。



循環器専門医

通過点

近森病院 循環器内科 西村 祐希
にしむら ゆうき

循環器専門医の資格をとっても、何か大きく環境が変わったわけではないですが、国家試験を終えてからがむしゃらに働いてきたことを振り返ると、一つの通過点を越えたのかなと感じています。ただ日々の努力をし続けることができないと、免許証に輝きを持たせることもできないので、まだまだこれから、といったところです。国家試験もぎりぎり専門医試験もぎりぎり合格。これからも色々な試験でハラハラしないといけないかと思うと逃げ出したくなりますが、患者さんにとっても、スタッフにとっても、上司・同僚・後輩にとっても頼りになるような医師を目指して安全運転を心がけていきます。



精神保健指定医

精神保健指定医として

近森病院 総合心療センター 精神科 森 学美
もり さとみ

最初に、精神保健指定医取得に関して、一方ならぬご指導いただいた先生方にこの場を借りて厚く御礼申し上げます。

正直なところ、今まで受けた資格試験で医師国家試験に次ぎ、取得に苦労しました。精神保健指定医資格の不正取得事件があってから、資格取得のための道程は厳しくなりましたが、人権擁護のための資質に関することなので当然といえば当然のことです。

また、強制入院などで患者さんから疎まれることもあり方針に迷いを感じることもありましたが、患者さんにとって本当に必要なことへのヒントを勉強できたことで、資格以上のものが得られたように思います。

今後も、人格的にも知識としても研鑽を積んで進化を続けていきます。



薬剤部紹介ムービー

近森会グループ薬剤部(ちかやく)の紹介動画です。年次の異なるスタッフによる座談会の様子をご覧ください。また、薬剤部長インタビューのメイキングムービーもご覧いただけます。



←こちらから



公開中!

新設

人

事

課

人事課稼働について

総務部 人事課 部長 浦部 孔明

うらべ こうめい

2022年6月16日に人事部長として就任致しました。

近森病院の人事課は組織図では総務部の一部署として位置づけられております。しかし近森病院組織職務規程にはこれまで、管理部門の総務部の中に独立した部署として業務分掌が記載されておらず、人事に関する業務は総務課の業務の中に組み込まれております。なお人事を主に担当する1名の職員は昨年10月から人事課に配属されております。入退職が多い医療業界ですが、人事課が独立して機能している所はかなり大きな医療機関でも少なくどこも苦勞をしておられるようです。



そこでこの機会に総務課の中から人事採用に関する業務、給与厚生に関する業務等を人事課に移管することに致しました。各部署長さんとは事業計画に基づく要員計画に沿った職員採用計画をご相談しながら進めていきます。大学、専門学校等への求人票の提出を細目を実施し、ホームページ、ハローワークへの更新もタイムリーに行います。

なお当面は総務課と協同で業務を進めてまいりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

◀ 昨年10月に人事課スタッフとして入職していた伊藤課員との2人体制

ホテル日航高知 旭ロイヤルさんより 在籍型出向 任期满了

出向期間 / 2021年8月11日～2022年8月10日

人と人の繋がりが 迅速で臨機応変な対応の原点

診療支援部 施設用度課 多田 和正さん
(ホテル日航高知旭ロイヤルより出向) ただ かずまさ

振り返りますと2021年の8月11日より出向でお世話になる運びとなり、この8月10日をもちまして任期を終える事となりました。この1年間があっという間だったというのが率直な感想です。それだけ充実した日々を送らせていただいたものと感謝申し上げます。

出向開始当初、当課は対応案件が幅広く、更に通常業務はもとよりイレギュラー発生時の対応など常に気を抜いてはいけない課であると感じたのを思い出します。ドクターヘリの対応、



◀ 接遇を管理部スタッフ向けに講義

施設、機材の突発的な不具合発生時の迅速な対応等、課員の皆様が臨機応変に対応されている姿には感銘を受けました。

様々な事を経験させて頂きましたが、最も参考になりましたのが、組織の中で人と

人の繋がりがいかに重要であるかという事を学ばせて頂いた事です。貴院ほどの大きい組織ですと、連携が無いと良い仕事はできないと思えます。原点はやはり人だという事を再認識させていただく事ができました。

何事にも代え難い、貴重なお時間を頂きました事にあらためまして感謝いたします。

言葉では言い尽くせませんが、1年間大変お世話になりました。誠にありがとうございました。貴院の今後益々のご発展をお祈り申し上げます。



実務の遂行はもちろんのこと、出向元のホテルの業務で培われた周囲への気づかい、気配り、接遇力を十分に発揮いただき、良い文化や慣習を近森会に提供してもらえたことの貢献度が大きかったです。多田さん、1年間本当にありがとうございました。

診療支援部 施設用度課 課長代理
宮下 公将 みやした まさゆき

熱烈応援 昇格人事

ダブル西本時代の到来

近森病院 脳神経外科 科長 西本 祥大
にしもとしょうた

初期研修医2年目を近森病院でお世話になり、8年ぶりに戻って参りました。研修医時代から夢見ていたダブル西本時代がついに到来しました。ダブル松岡時代も今や昔、これからは西本の時代です。ややこしいので、小生のことは「西本祥」、または「小西本」あるいは「西本B」とお呼びください。これからもよろしくお願ひします。



西本陽央科長(左)と一緒に

【出身大学】高知大学 2013年卒業

【主に担当する疾患・手技】

脳卒中の急性期治療、外科手術、血管内治療、再発予防の外来診療

【認定資格】

- 日本脳神経外科学会 脳神経外科専門医
- 日本脳卒中学会 脳卒中専門医
- 日本脳神経血管内治療学会 脳血栓回収療法実施医
- 日本脳神経血管内治療学会 脳血管内治療専門医

環境に恵まれて

初期研修医1年目 小田 吏欧
おだりお

社会人として働き始めて、早4ヶ月が経とうとしています。4月の自分と比べて、日々自分の成長を感じると共に、力不足を感じる毎日です。はじめの2ヶ月間は循環器内科で、その後麻酔科に行き、いま消化器外科が終わろうとしています。病棟業務は慣れないことでいっぱいですが、上級医の先生方をはじめ、たくさんのコメディカルスタッフの皆さんの力添えで、なんとか研修を行えています。

初期研修医の2年間は上級医の先生から手厚く指導を頂けますが、研修後は自分の責任で医療行為を行っていく必要があります。2年後に、自信を持って患者さんを助けられるように、同じミスを繰り返さないように気をつけながら、多くのことを学び、出来ることを1つずつ増やしていきたいです。今後もより一層、自己研鑽に励んでまいります。

ハッスル研修医



歳時記

夏の思い出

感染拡大が続く夏休み。人ごみを避けつつ、それでも、子どもたちの輝く夏の思い出を提供頂きました。



※写真ご提供：臨床工学部 田内絵美菜さん、秘書課 品原宏昭さん
総務課 北添由紀さん、施設用度課 小倉夢さん



臨床栄養部 ユニフォームが6月より変わりました



上衣はデザインをマイナーチェンジ。パンツは紺と白があります。



リレーエッセイ

魚釣りとお七輪で

近森病院 外来センター 看護師 主任
山本 靖代 やまもと やすよ



私は、自他ともに認める“熱しやすく冷めやすい”ところがあります。色々なことに興味を持ち、チャレンジしたくなります。コロナ禍で、長く通っていたヨガもピラティスも行きづらくなり、ちょうどそんな時にハマったのが魚釣りです。

子供が小さい時にもよく一緒に行ったりしていましたが、最近また行く機会があり、情熱再燃したのです。ど素人なので、専らYouTubeで釣り方や仕掛けのポイント、水中動画や捕食シーンなどを見て自主勉強しながら、近くの海に行ってみようという釣りをしています。

友達に話すと、「男子中学生やん!」って笑われますが、すごくワクワクしてドーパミンが大量に分泌されているに違いありません。海の景色、波の音、潮の香り、リタイヤ組のおじさんたちに笑わせてもらうことでも癒され、釣りが楽しくて時間を忘れ没頭できます。

そして経験年数25年以上のお七輪では、釣ってきた小っちゃい魚やお肉、季節の食材を焼き、庭でのひと時も最高です。



私の趣味

猫 近森病院 北館3階病棟 看護師 種田 弥生 たねだ やよい



趣味にはならないかもしれませんが、私は猫が好きで猫に関するものであればすぐ興味を持ってしまいます。猫の写真展に行ったり猫の本を読んだり、猫グッズがあるとついつい買ってしまいます。

私が高校生ぐらいの時に実家で猫を飼い始め、祖母の家でも猫を飼っていたことから、自然と猫と触れ合う機会が多く、いつのまにか猫好きになっていました。

今では考えられないのですが、小さい頃は猫が近くにいるだけでアレルギーのような症状が出ていて、猫がいる祖母の家に行くといつも大変でしたが、今は症状もなくなり一緒に遊び放題です。今は新たな家族である兄弟猫のかりんとまりんに毎日癒されています。ご飯の時間になると足元に来て“こてん”と倒れたりおちゃめなかりんと、運動神経抜群で賢いけど寂しがりやなまりん。可愛いところもいたずらするところも含めて、私にとって毎日の癒しであり、なくてはならない存在になっています。



FREE

私の〇〇

まるまる

〇〇にフリーワードを入れて
語っていただきました

私の「夢」



診療支援部 企画課
中山 雄童 なかやま ゆうどう

将来の夢はスーパーのレジの人!
これは、私が保育園の卒園アルバムに書いた将来の夢です。

当時の私は、ふざけたり、人を笑わせることが大好きな子供でした。それから20年、今では今年2歳になる息子が同じ保育園に通っています。

日々、目まぐるしく成長する息子に時折置いて行かれそうになりますが、この先、このかわいい息子がこれからどう成長していくのか、卒園アルバムにどんな夢を書くのか、夢が膨らみます。



ハートフル ストーリー

どうぞ
お大事になさって
ください!



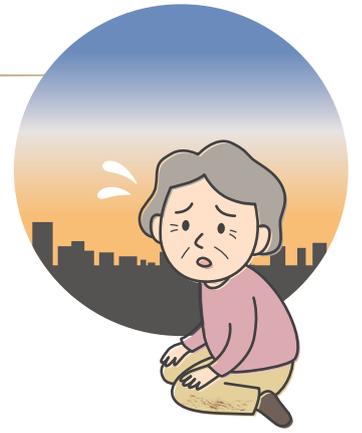
濱口看護師さんと中脇さん

出勤時に倒れた方を見つけて…

道端で座っている女性を見つけて

最高気温が30度越えをした6月のある日の夕方、夜勤入りの濱口元陽看護師は井戸端会議風の女性二人連れが目に入った。一人は道端に座り、もう一人は立っている。

「ちょっとすみません…」と声をかけられた。よく見ると座っている女性のズボンが土で汚れて具合が悪そう。「これは大変!」と看護師の使命感から場を引き継いだ。座っていたのは長野玉亀さんという80代の女性だった。



車いすでERを受診

急いで救急車を呼ぼうとしたが、ご本人の同意が得られず、近くの北館病棟へ車いすを取りに行くことに。受付にいた中脇事務員にも協力を仰いだ。ご家族の連絡先も分からないとのことで、幸いにも近くだったご自宅で連絡先を確認するなど、二人でフォローしながら近森病院まで向かった。

ERでは大腿骨転子下骨折と診断され、緊急手術からの(緊急)入院に。ERでの受診時刻は19時59分で長野さんは18時頃に外出したという。濱口看護師が通りかかるまで、熱中症を起こす可能性だってあったし、本当に無事で良かった!

後日談

長野さんにお話を聞きに行った広報スタッフに「助けられた時にお礼も言えず…」というお言葉が。後日、濱口看護師と中脇事務員とでお見舞いに伺った時には笑顔も見られました。

現在は無事退院され、オルソ病院でリハビリに励んでいらっしゃるそう。看護師は院外でも看護師。医療職の使命感に惚れ惚れしたストーリーをご紹介しました。

10/1(土) 学園祭 開催!

3年ぶりの学園祭に向かって準備中!

近森病院附属看護学校 専任教員 磯野 真世 いその まよ

新型コロナウィルスの影響で2年間開催できなかった学園祭が今年は10/1(土)に復活します。3年ぶりとなるため、学内に実行した学生がおらず、手探り状態での開催となりますが、自治会役員、実行役員を中心に準備を進めています。今年のテーマは【集まれ近森の祭】で、縁日でお祭り気分を盛り上げつつ、健康相談やバザー、絵本の読み聞かせなど様々な企画を計画しています。地域の皆さまに近森病院附属看護学校を知っていただきたいと思っておりますので、ぜひ当日は学校に足を運んでいただきたいです。

※感染症の影響により変更となる場合があります。

私たちが
中心となって企画
しています!



バザー出品、まだ受付中!

詳しくは学校教員 田原、磯野までご連絡ください。

編集室通信

股火鉢という言葉をご存じですか。国語辞典でみると「火鉢にまたがるようにしてあたること。」と。真夏の大型バイクはまさにこの状態。信号待ちでは股下からの強烈な熱気がサウナの様ですが、青信号で出発すると強烈な清涼感を体験できます。サウナとの明確な違いは、「まったく病みつきになれない」ところです。

くまごろう

診療数

令和4年7月

— 電子カルテ管理課 —

● 近森会グループ

外来患者数 …………… 18,511人
新入院患者数 …………… 1,045人
退院患者数 …………… 1,079人

● 近森病院(急性期)

平均在院日数 …………… 12.28日
地域医療支援病院 紹介率 …… 78.73%
地域医療支援病院
逆紹介率 …………… 264.76%
救急車搬入件数 …………… 633件
うち入院件数 …………… 338件
手術件数 …………… 548件
うち手術室実施 …………… 351件
うち全身麻酔件数 …………… 244件

清水 速人

Hayato Shimizu

近森病院 臨床検査部
心臓カテーテル室 室長
臨床検査技師／臨床工学技士

聞き手／ひろっぱ編集部

光藤イズムを受け継ぎ、
コメディカルの
未来を照らす



倉敷中央病院カテ室の有名人 南国土佐、近森病院へ

真面目そうに見えて、飄々かつ面白く的確な話し方で、初対面でも好感度がぐっとあがる。

この3月に川井副院長のご紹介で近森病院へ就職。前職の倉敷中央病院では38年間勤務した。日本心血管インターベンション治療学会(CVIT)コメディカル部会長を始め、日本臨床衛生検査技師会などに参加。タスクシフトなどの課題を専門学会の立場で議論し厚生労働省に要望書を提出するなど積極的に活動している。「現場のコメディカルを守るために、近森病院の先生たちも協力して下さりありがたいです」と多方面への気遣いの言葉も後を追う。

一人生活は快適だけど 一人の食事はさみしい

高知に来て約半年。「休日は何をしたら良いでしょうね」と相談事のように言う。というのも倉敷時代はほとんど病院にいたようだ。もともと6人家族だったため、単身赴任の今は自分の部屋ができて快適と言うが、困った



ことに料理を作ったことがなく、スーパーの惣菜コーナーをはしごする日々。「先日初めてモヤシ炒めを作りました。袋を空けて塩コショウすればいいのでしょうか?」というレベル。さらに困ったことに、お一人様外食が苦手なようだからコロナ禍では融通がききにくい。「出張でも一人の場合はコンビニ弁当をチョイスしています。先日ようやくラーメン屋に入りました。それも店の前を何度も往復して…。だってさみしいやないですか」と意外な一面を見せる。コロナが落ち着く頃には、仲間が高知の美味しいお店に誘ってくれるはず。器用でこだわり派の性分のようなので、料理もすぐに上達しそうにも思うが…。

寝ても覚めてもカテ、カテ、カテ

カテとともに疾走してきた人生で、自他ともに認める仕事人間。定年退職を機に高知へ単身赴任すると決めた時も、家族には「また好きなこと言いよる。どうぞ」とやれやれ交じりに見送られたそうだ。「反対もされず(泣)」と笑うが「自分は単なる検査技師ですが、必要とされる間は臨床に携わりたい」という強い信念がある。

引退は早いにしても嘱託で継続契約する選択肢もあったにも関わらず、近森病院を第二の主戦場と捉え、第一線にこだわった

忙しい時間をぬって、40歳からお子さんと一緒に少林寺拳法を習い始めた。スポーツを通じた親子交流は、過ごす時間は短くとも絆をぐっと深めただろう。楽しく仕事をする親の姿を見て育った3人のお子さんも社会人。専門職に邁進しているのが嬉しいようだ。

には、恩師である心臓カテーテル治療の先駆者、故 光藤和明医師の影響が大きい。「光藤イズム」というのがあってですね、患者さんと自分が納得するまで絶対にあきらめないという強靱な精神です。当時は、何時(夜中)だろうが治療を始め、何時間かかろうが関係なくて。今では考えられない働き方ですが」。光藤先生の意味を受け継ぎ、医療人としてのメンタル、フィジカル、スキル、コミュニケーション力を磨いた。

たかがコメディカル、 されどコメディカル

「気づいたことは、専門家の立場で必ず言うこと」と叩き込まれ、自身も同様に指導する。「言わないのは悪。後から言うのも悪である」。後からなら何でも言えるが、それでは遅い。判断を下すドクターにその材料を増やすのが義務と捉える。

今の病院でも、コメディカルの意思統一とチームワーク強化に努める。職種間の誤解を減らし、思いやりを重要視することで、合理性のみに走ることを防御し、安全面を担保しながら生産性を高めることができると提案する。近森病院の代表として日本心血管インターベンション治療学会(CVIT)で推奨していることもまさにこの部分だ。「若いコメディカルの方にも、もっと外に出て近森病院を全国区にしてほしい」と熱いエールを送る。自分の経験を後進に伝えるために研究会を作ることも模索中。高知に来て、やはり仕事一筋の生活は変わらないようだ。

